グローバル REIT ウィークリー

Global REIT Weekly

2026年10月第4週号（2026年10月27日発行）

amova アモーヴァ・アセットマネジメント　アセットマネジメント(am)をムーヴ(move)する

ご参考資料

先週（10月19日～10月23日）のグローバルREIT市場の動き

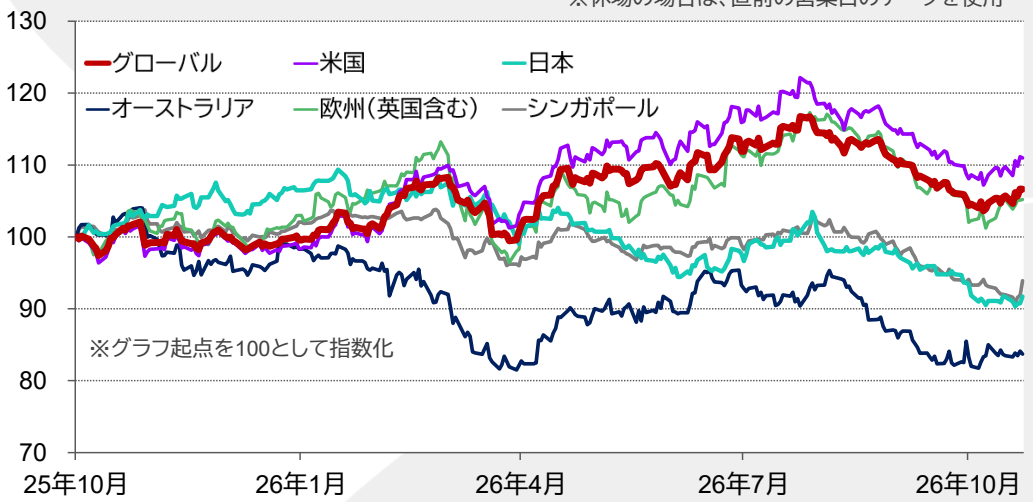
先週のグローバルREIT市場は前週末比で上昇しました。中東情勢や、AI関連の設備投資を巡る懸念などから投資家のリスク回避姿勢が強まったものの、世界的な長期金利の低下が好感されました。

- 米国REITは前週末比で上昇しました。長期金利の動向をにらみながら上昇と下落を繰り返し、方向感の乏しい展開となりました。AI関連の設備投資に対する懸念などを背景に、株式よりもREITが選好されたことや週後半に長期金利が低下したことが下支えとなり、週間では上昇しました。セクター別では、冷凍冷蔵倉庫などが上昇した一方、データセンターなどが下落しました。
- ユーロ圏REITは前週末比で下落、英国REITは上昇しました。両国・地域とも長期金利の低下が相場を下支えしたものの、ユーロ圏ではフランスで物価高や教育環境の改善を求める大規模デモが行なわれ、財政・政治不安が意識されました。
- オーストラリアREITは前週末比で上昇しました。データセンター運営企業が2027年度の業績見通しを大幅に引き下げたことを受け、株価が急落したことなどから、データセンターセクターが出遅れたものの、長期金利が低下したことなどが好感されました。

各国・地域のREIT価格の推移

期間：2025年10月初～2026年10月23日

※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

※2026年10月23日時点（1週間前＝10月16日、3カ月前＝7月23日、6カ月前＝4月23日、1年前＝2025年10月23日、3年前＝2023年10月23日）なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率（%）				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
グローバル	841.23	0.9	▲ 7.1	▲ 1.5	5.0	46.2
米国	2,126.02	1.1	▲ 7.1	▲ 0.1	10.1	54.0
カナダ	1,472.44	0.0	▲ 7.0	▲ 3.2	3.1	33.7
欧州（ユーロ圏）	660.01	▲ 0.5	▲ 13.2	▲ 10.0	▲ 3.7	46.5
英国	89.04	0.5	▲ 4.3	7.5	6.0	31.4
日本	548.78	0.0	▲ 8.5	▲ 10.0	▲ 11.4	6.6
香港	650.01	▲ 0.3	▲ 4.1	0.0	▲ 0.4	28.6
シンガポール	727.19	2.1	▲ 7.4	▲ 7.5	▲ 8.8	19.4
オーストラリア	1,150.43	0.3	▲ 8.5	▲ 6.2	▲ 19.2	30.1

国・地域	先週末	騰落率（%）				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
米ドル	156.87	▲ 0.7	▲ 4.3	▲ 1.8	2.8	4.8
カナダ・ドル	112.07	0.2	▲ 3.7	▲ 3.9	2.8	2.5
ユーロ	175.72	▲ 1.0	▲ 5.7	▲ 5.8	▲ 0.9	10.0
英ポンド	209.77	▲ 0.4	▲ 3.9	▲ 2.5	3.2	14.4
香港ドル	20.00	▲ 0.6	▲ 4.3	▲ 1.9	1.9	4.5
シンガポール・ドル	122.74	▲ 0.6	▲ 3.2	▲ 1.8	4.4	12.1
オーストラリア・ドル	110.36	0.5	▲ 3.3	▲ 3.1	11.1	16.3

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス（▲）の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成
※当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数（現地通貨ベース・トータルリターン）のデータを使用しています。
※各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。